

## 水門、樋門・樋管の被災状況

岩手、宮城、福島の三県から7月までに収集した資料により、水門、樋門・樋管の規格、被害状況等についてとりまとめた。

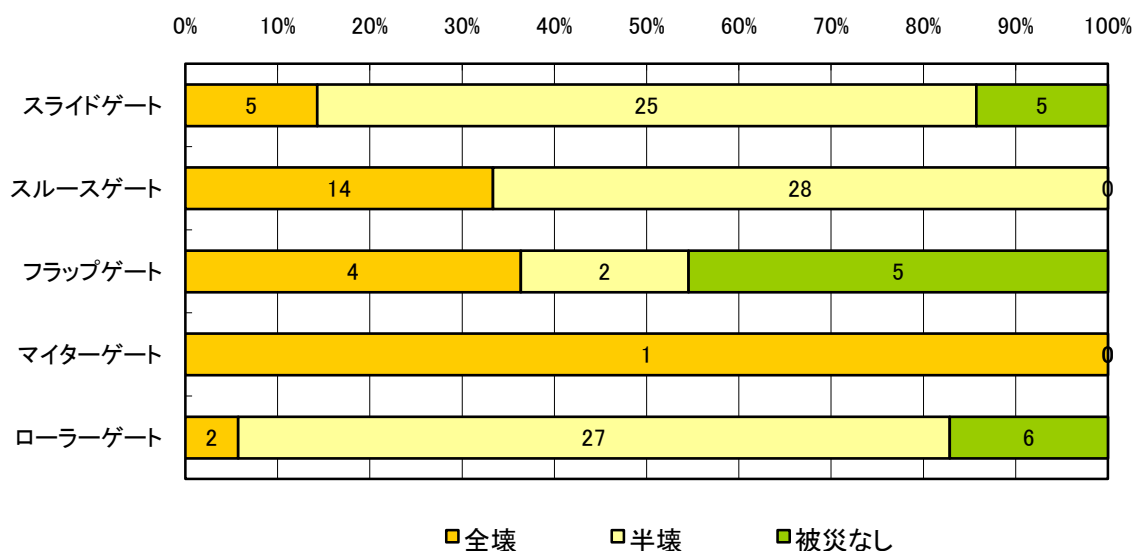
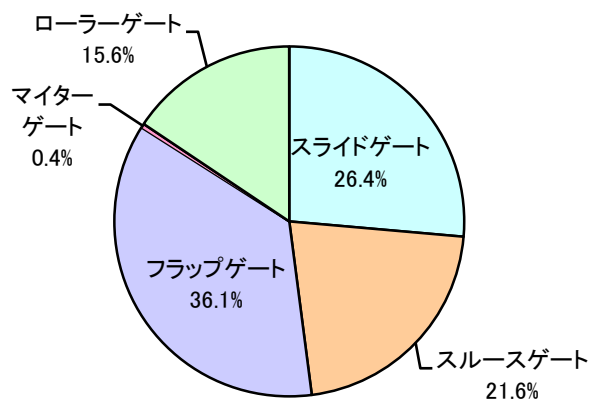
資料により判明した設置箇所341箇所のうち、被害状況が判明した箇所数は127箇所（37.2%）であるため、被災状況別集計は127箇所を母数とする。

### 形式別

区分	設置箇所	被災状況				被災数	被災率
		全壊	半壊	被災なし	不明		
スライドゲート	71	5	25	5	36	30	42.3%
スルースゲート	58	14	28	0	16	42	72.4%
フラップゲート	97	4	2	5	86	6	6.2%
マイターゲート	1	1	0	0	0	1	100.0%
ローラーゲート	42	2	27	6	7	29	69.0%
不明	72	1	1	1	69	2	2.8%
計	341	27	83	17	214	110	32.3%

母数341箇所のうち、形式が判明した箇所数は269箇所（78.9%）。

形式が判明した269箇所の内訳は、フラップゲートが最も多く、全体の36.1%を占める。

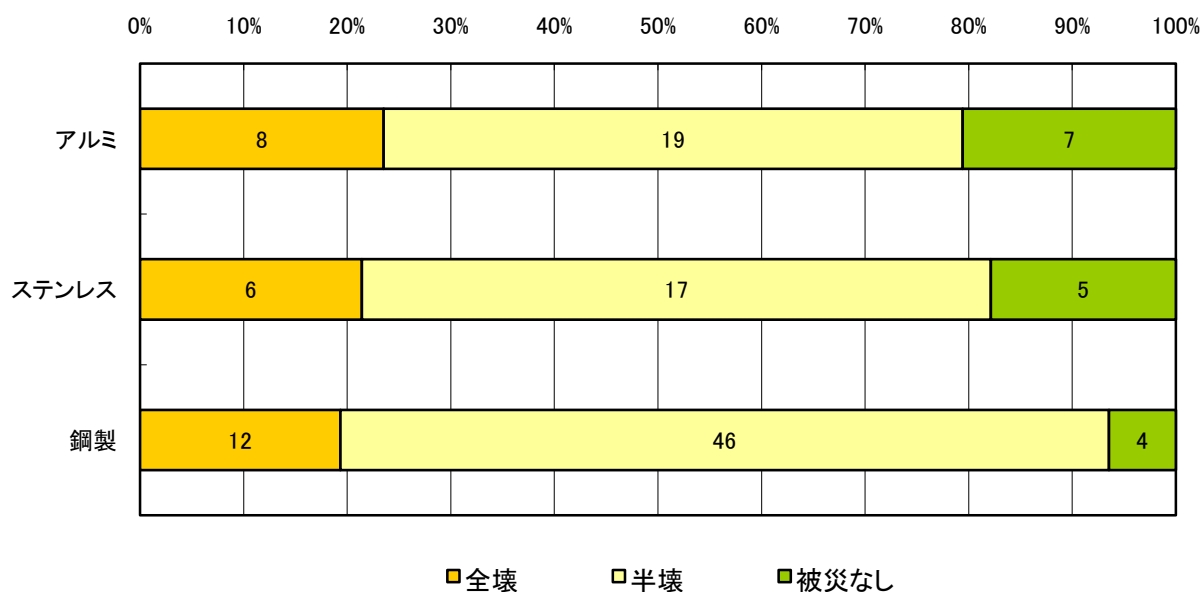
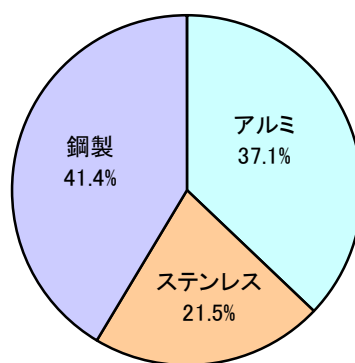


■ 材質別

区分	設置箇所	被災状況				被災数	被災率
		全壊	半壊	被災なし	不明		
アルミ	69	8	19	7	35	27	39.1%
ステンレス	40	6	17	5	12	23	57.5%
鋼製	77	12	46	4	15	58	75.3%
不明	155	1	1	1	152	2	1.3%
計	341	27	83	17	214	110	32.3%

母数341箇所のうち、材質が判明した箇所数は186箇所（54.5%）。

材質が判明した186箇所の内訳は、鋼製が最も多く、全体の41.4%を占める。

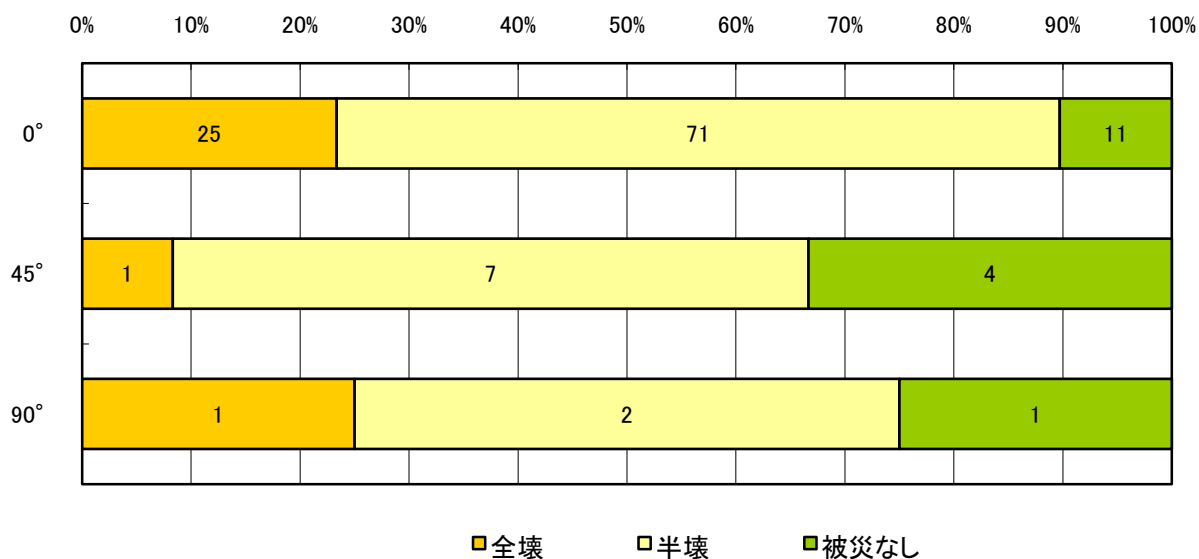
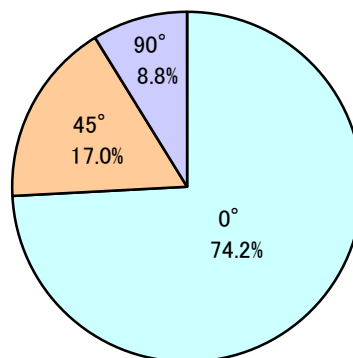


■ 津波来襲方向別

区分	設置箇所	被災状況				被災数	被災率
		全壊	半壊	被災なし	不明		
0°	244	25	71	11	137	96	39.3%
45°	56	1	7	4	44	8	14.3%
90°	29	1	2	1	25	3	10.3%
不明	12	0	3	1	8	3	25.0%
計	341	27	83	17	214	110	32.3%

母数341箇所のうち、津波来襲方向が判明した箇所数は329箇所（96.5%）。

津波来襲方向が判明した329箇所の内訳は、海岸にほぼ並行である0° が全体の74.2%を占める。



【津波来襲方向0° のうち「被災なし」11箇所の詳細】

形式	材質	純経間	有効高	完成年月
スライドゲート	アルミ	1.25	1.25	不明
スライドゲート	アルミ	1.75	1.75	不明
スライドゲート	アルミ	2.00	1.50	不明
スライドゲート	アルミ	3.00	1.20	H5.11
フラップゲート	ステンレス	0.50	0.80	不明
フラップゲート	ステンレス	0.60	0.60	不明
ローラーゲート	アルミ	23.40	4.60	H18
ローラーゲート	ステンレス	4.60	3.50	H11
ローラーゲート	鋼製	3.20	5.00	H2
ローラーゲート	鋼製	6.60	2.00	不明
ローラーゲート	鋼製	15.00	3.10	S40

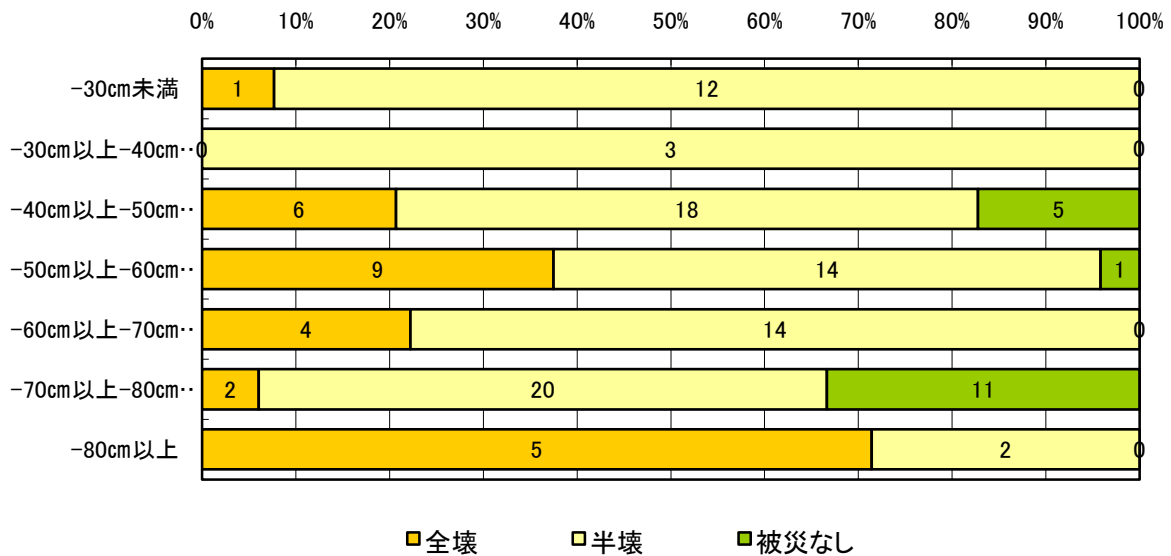
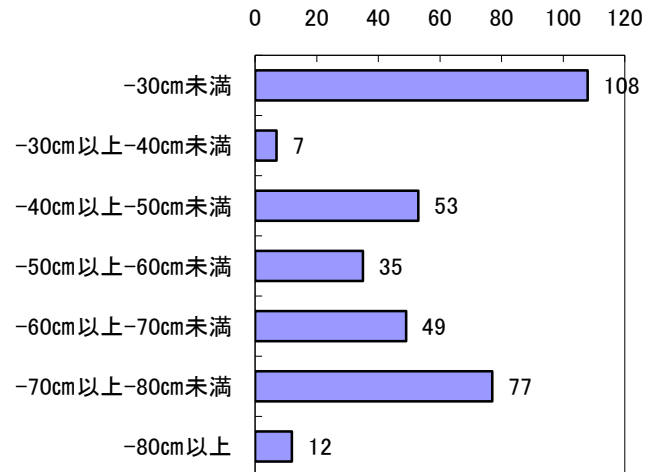
■ 地盤沈下状況別

区分	設置箇所	被災状況				被災数	被災率
		全壊	半壊	被災なし	不明		
-30cm未満	108	1	12	0	95	13	12.0%
-30cm以上-40cm未満	7	0	3	0	4	3	42.9%
-40cm以上-50cm未満	53	6	18	5	24	24	45.3%
-50cm以上-60cm未満	35	9	14	1	11	23	65.7%
-60cm以上-70cm未満	49	4	14	0	31	18	36.7%
-70cm以上-80cm未満	77	2	20	11	44	22	28.6%
-80cm以上	12	5	2	0	5	7	58.3%
計	341	27	83	17	214	110	32.3%

母数341箇所のうち、地盤沈下状況が判明した箇所数は341箇所（100%）。

※所在地からの推定含む。

地盤沈下状況が判明した341箇所の内訳は、-30cm未満が最も多く、全体の31.7%を占める。



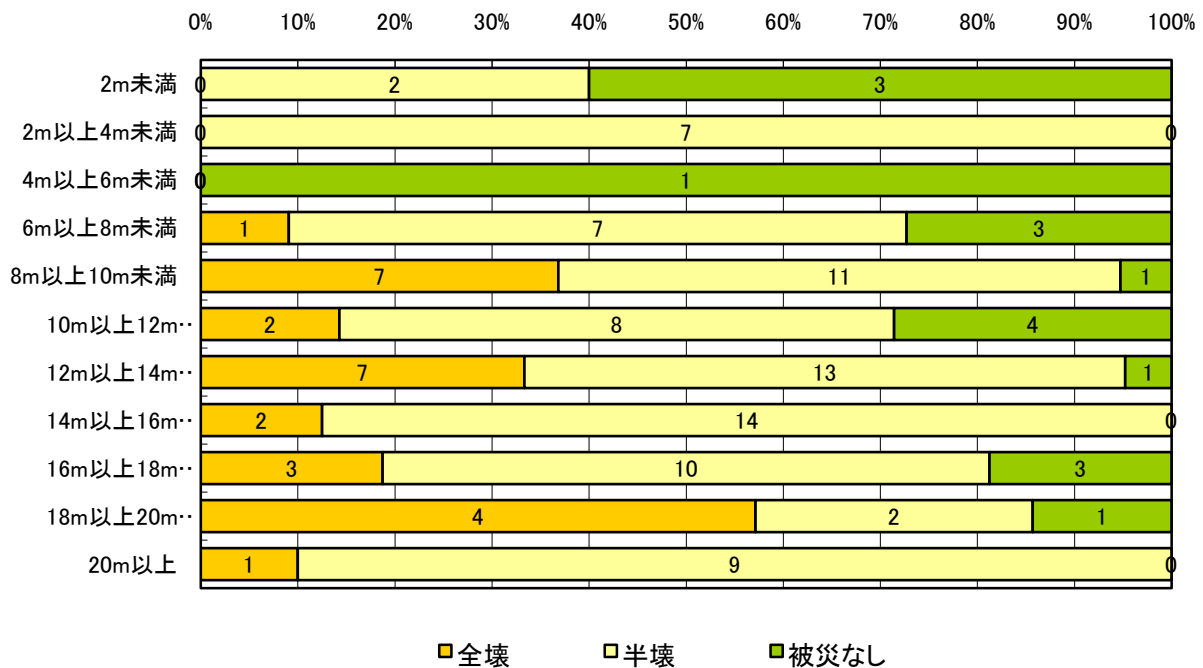
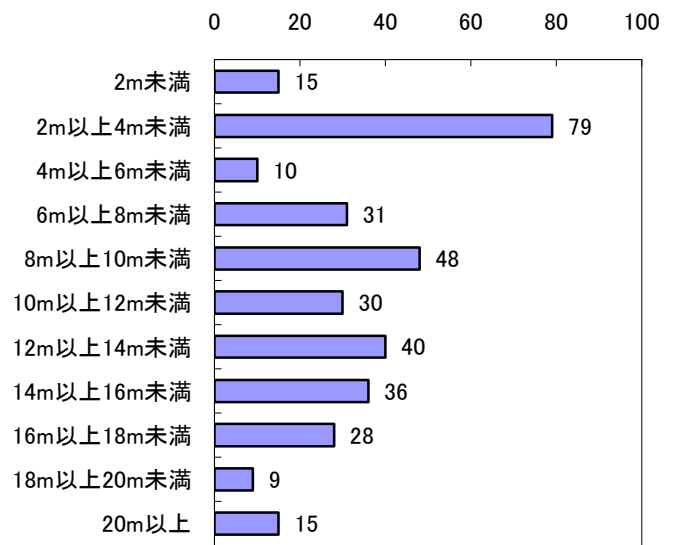
■ 津波痕跡高別

区分	設置箇所	被災状況				被災数	被災率
		全壊	半壊	被災なし	不明		
2m未満	15	0	2	3	10	2	13.3%
2m以上4m未満	79	0	7	0	72	7	8.9%
4m以上6m未満	10	0	0	1	9	0	0.0%
6m以上8m未満	31	1	7	3	20	8	25.8%
8m以上10m未満	48	7	11	1	29	18	37.5%
10m以上12m未満	30	2	8	4	16	10	33.3%
12m以上14m未満	40	7	13	1	19	20	50.0%
14m以上16m未満	36	2	14	0	20	16	44.4%
16m以上18m未満	28	3	10	3	12	13	46.4%
18m以上20m未満	9	4	2	1	2	6	66.7%
20m以上	15	1	9	0	5	10	66.7%
計	341	27	83	17	214	110	32.3%

母数341箇所のうち、津波高が判明した箇所数は341箇所（100%）。

※所在地からの推定含む。

津波高が判明した341箇所の内訳は、2m以上4m未満が最も多く、全体の23.2%を占める。



【津波痕跡高別「被災なし」17箇所の詳細】

津波痕跡高	形式	材質	純経間	有効高	完成年月
2m未満	スライドゲート	アルミ	1.75	1.75	不明
	スライドゲート	アルミ	2.00	1.50	不明
	ローラーゲート	鋼製	6.60	2.00	不明
4m以上6m未満	ローラーゲート	鋼製	15.00	3.10	S40
	スライドゲート	アルミ	1.25	1.25	不明
6m以上8m未満	フラップゲート	アルミ	不明	不明	S38
	不明	不明	2.60	1.40	不明
	ローラーゲート	鋼製	3.20	5.00	H2
10m以上12m未満	フラップゲート	ステンレス	0.50	0.80	不明
	フラップゲート	ステンレス	0.60	0.60	不明
	ローラーゲート	アルミ	23.40	4.60	H18
	ローラーゲート	ステンレス	4.60	3.50	H11
12m以上14m未満	スライドゲート	アルミ	3.00	1.20	H5.11
16m以上18m未満	フラップゲート	ステンレス	0.61	0.61	H18.3
	フラップゲート	ステンレス	0.61	0.61	H18.3
	ローラーゲート	アルミ	4.00	1.60	S63.3
18m以上20m未満	スライドゲート	鋼製	2.00	2.00	不明

■ 破損箇所別

母数341箇所のうち、半壊と判定した箇所数は83箇所であり、被災なし・不明を除く110箇所の75.5%を占める。

被災状況	破損箇所	箇所数	比率
半壊	躯体(門柱等)	14	16.9%
	扉体	3	3.6%
	戸当り	9	10.8%
	開閉装置	62	74.7%
	電気設備	31	37.3%
	通信設備	18	21.7%
	その他	63	75.9%
	全体	83	100.0%

※「その他」は、上屋や防止柵破損及び堤体流出等による破損箇所の特定できないものを含む。  
 ※比率は、半壊と判定した箇所数を母数として算出した。

